

奈良エスペラント会
会誌

Kornumo

つのふり

N-ro 98
2021-12-22

作成：竹森

enhavo

1. 学習会 2
2. 次回学習会 2
3. 今後の行事予定 2
4. その他 4

奈良エスペラント会 奈良市西登美ヶ丘 7 丁目 1-11 秋葉方
会費口座 ゆうちょ銀行 14580-11209501 ナラエス^oラントカイ

奈良エスペラント会の皆さんこんにちは。La Movado が発送されましたので送付します。いつもの通り、会誌「Kornumo」と一緒に送付します。

1. 学習会

日時：12月19日（日）13：30～

場所：西部公民館 5階 第一講座室

出席者：本田さん、中西さん、田中さん、竹森

2グループに分かれて学習しました。

- ・ Ĉu vi parolas Esperante? 21 課を学習。
- ・ ドリル式エスペラント入門 A28～A36 学習。

また Verda Majo 数か所読んでみました。

2. 次回学習会

日時：1月16日（日）13：30～

場所：西部公民館 5階 第三講座室

- ・ Ĉu vi parolas Esperante? 22 課から。
 - ・ ドリル式エスペラント入門、復習して A37 から学習します。
- ドリル式エスペラント入門の web 版は下記 URL に掲載されています。

<https://kurso.amikoj.net/>

時節柄、体調には十分注意して無理をせず出席お願いします。コロナ対策も宜しくお願いします。

3. 今年の行事予定

各地で開催される行事等の情報をまとめました。ご参考まで。太字が更新部分です。

開催日	行事名	場所	内容
2022年 6/18(土)～6/19(日)	第70回関西 エスペラント 大会	大阪市内中央会館 Osaka Metro 堺筋線・長堀鶴見緑 地線「長堀橋」駅 徒歩7分 長堀橋を南へ約 200m、周防町通 りを東へ曲がって約 100m 「島之内図書館」と同じ建物にあり ます。	日時・場所が決定。 主催：大阪エスペラント会
2022年 9/23(金)～9/25(月)※	第109回日 本エスペラン ト大会	八王子市学園都市センター(東京都)	先月の LaMovado 参照。 現地参加、オンライン参加選択 できます。

2022 年 8/6～8/13	第 105 回世 界エスペラン ト大会	モントリオール(カナダ)	https://uea.org/kongresoj
--------------------	---------------------------	--------------	-------------------------------------------------------------------

※先月の Kornumo で日付に誤りがありましたので訂正します。

4. その他

・12/5 大阪・堺・富田林・奈良・和歌山合同ザメンホフ祭



皆さんお疲れ様でした。中西史子さんのモンゴル琴大変好評でした。堀田さん受付ありがとうございました。詳細は LaMovado に掲載されると思いますが、簡単に報告します。

《日時》12月5日 13:00～17:00、13:30 開催

《場所》生涯学習施設 アミナス北野田

《参加者》 18名

大阪： (4名) 田熊健二・佐々泰弘・吉川奨一・入井博司

奈良： (4名) 竹森浩俊・堀田敏子・中西とし子・中西史子

堺： (6名) 田中和夫・石川(田中様の付き添い)・寺島俊穂・
寺本元子・南山典生・山口弥生

富田林：(4名) 中島昇・伊敷忠夫・福原英子・藤井由美子 (敬称略)

《プログラム》

1. 講演

寺島俊穂さんの長谷川テルの講演（エスペラント）

伊敷忠夫さんのコロナ体験談

2. 各ロンドの出し物

奈良：人魚姫の朗読（王子との別れのシーン）と

モンゴル琴演奏（モンゴル曲1曲とモンゴル琴用に編曲頂いた Tagiĝo）

堺：La kvietas pasio 合唱

富田林：前置詞ピクトグラム

大阪：相対名詞修飾節の訳し方

和歌山：福本博次様の Enigmoj の出題

《会計》

収入：5000円 X 18名 = 90000円

支出：会場費 2610円（講座室1・33名用）

茶菓子 2621円（菓子、コーヒー、日本茶、他）

計 5231円

残高：90000円 - 5231円 = 3769円

4会で当分、3769円 ÷ 4 = 942.25円、端数を切り捨て、1会
942円とのことです。奈良エスペラント会の会計に繰り込みさせていただきます。また、本の売り上げ分からの還元金384円も、会計に振り込みさせていただきます。

・その他

2021年の最後に、幸多き2020年を祈って、万葉集最後の大神家持の歌を載せておきます。宮本正男さんと小坂狷二さんの翻訳です。

新（あらた）しき 年の初めの 初春の 今日降る雪の いや重（し）け吉事（よごと）

Hodiaŭ -- tagon

l' unuan de l' novjaro, --

novneĝas mase,

Ho, kiel ĝi, feliĉoj

travolu tuj amase. (el Manjoo)

La neĝon sendas dioj, ĉar

ĝi en komenc' mem de l' novjar' ,

ĝuste tagon la unuan,

bonon pli alportas pluan. (505 elektitaj poemoj el Manjoo-Ŝuu)